エストニア連携を契機とした人材育成×産業創出 循環モデル

― 過疎地域の課題解決に挑む先進都市 ―

宇陀市 UDA CITY

エストニアなど先進地域との連携を契機に、アントレプレナーシップを軸とした人材育成と産業創出を一体的に推進し、過疎地域の課題解決に挑む先進都市の実現を目指します。本構想は、単なる教育施策や企業誘致ではなく、地域や社会に対する問いを起点に、実社会での実践、世界との接続、地域での実装を通じて産業へとつなげていく循環型モデルの構築です。

変化の激しいこれからの社会を主体的に生き抜く人材を育成



就学前
遊びと体験を通して「非認知能力」を育み、「主体性」と「自己肯定感」の土台を築く

小・中学校
ICT活用と探究型学習。「問いを立てる力」を育む。

高校
実践的教育による「価値創造力」の養成。



アフタースクール
こどもたちの探求・実践の場

千年未来塾等の対話の場で生まれた問いをアフタースクールでの実践に活かし、実践から得た気づきを対話へ還元

千年未来塾
世代横断の対話の場

- **実証フィールド形成**
- **デジタル・先端技術関連企業誘致**
- **起業家・スタートアップ創出**
- **教育産業化**

育まれた人材を、産業創出へと接続
実証を起点とした産業創出を構築

エストニア留学

エストニアと接続し、先端技術とアントレプレナーシップを学び、地域で実装へつなぐ



目指す社会像 ： 学びと挑戦が循環する、自立的に未来を創造し続けるまち

・世代を越えて未来を語り合うまち　・挑戦が日常となるまち　・世界と接続しながら地域で価値を生み出すまち

2026年10月更新